



青指タイムス

西成区青少年指導員協議会

発行責任者：国武 英樹

あっちこっちレポート

～地域の行事を紹介します～

令和元年6月22日(土)・23日(日)、信太山青少年野外活動センターで、初めての「岸里校外キャンプ」を開催しました。

心配していた天候にも恵まれ、キャンプがスタート。4～6年生の子ども達が参加。キャンプ場に到着して、センターの方から指導を受けて、テント張り。子どもたちは、大人と一緒に協力しながら自分達のテントを見事に張りました。

夕食はカレーライス。自分達で作ったカレーは特別美味しかったのでしょうか。みな完食していました。キャンプファイアとプチ肝試しも大盛り上がり。日目のオリエンテーリング。青指メンバーが趣向を凝らした様々なゲーム。子どもたちはゲームポイントを全力で走り抜けていました。

初の校外キャンプは、とても素敵なキャンプになりました。今回、岸里キャンプに参加して頂いた青少年指導員、青少年福祉委員、岸里小学校教員、地域の皆様、そしてボーイスカウト団の皆様、本当に有難うございました。 <岸里>



☆ お知らせ ☆ 中学生絵画・写真コンクール ～作品募集～ 応募×切9月6日(金)

大阪市青少年指導員連絡協議会の主催事業です。

昨年は区内より絵画23点、写真13点の出展がありました。今年も西成区応募作品の中から表彰選考を行う西成区表彰を開催します。入選作品には賞状と副賞としてクオカードを進呈。応募者全員に感謝状と参加賞を進呈します。

たくさんのご応募をお待ちしています！

<写真の部>

テーマは「輝いている瞬間(とき)」

六つ切り版(20×25cm)

程度またはA4サイズ

写真の部はデジタル入稿での応募ができます

<絵画の部>

テーマは「平成」

水彩画・油絵・切り絵・版画・イラストは、

四つ切り画用紙(39×54cm程度)

または八つ切り画用紙(27×39cm程度)

コンピューターグラフィック … A4サイズ



大阪市青少年指導員連絡協議会

ホームページのQRコード

詳細はホームページよりご確認ください。



青少年指導員Wiki

青指タイムスも初発行から100号となりました。今回は改めて青少年指導員の歴史と活動を振り返ります。

<青少年指導員の歴史>

青少年指導員は昭和29年に発足。大阪市青少年問題協議会会長（大阪市長）より委嘱を受け、青少年が健やかにのびのびと成長できるように様々な活動を地域とともにこなっています。

西成区青少年指導員協議会は昭和31年2月に結成され今年で63年目を迎えました。



<街頭指導（指導ルーム活動）> 青少年指導員の手引きより引用

●青少年が屋外において不良行為や危険な遊びを行っているとき、これに対して指導・助言を行う街頭指導が重視されています。

ただし、それは法的な権限を伴ったり、専門的な見地からなされるものでなく、青少年のことを思う市民の立場から行われるものです。

●指導・助言は、愛情に裏打ちされての声かけを中心としたものです。その効果から考えて、とくに小・中学生が対象になります。

非行少年（犯罪少年・触法少年）については、直接指導ではなく、関係機関への連絡に重点が置かれています。なお、街頭指導にあたっては、慎重さが必要であり、そのためにも複数であたるのが原則です。

●地域における青少年非行を未然に防止し、青少年の健全な育成を図ることを目的に、青少年指導員を中心とする地域のボランティアによる夜間巡視を毎月25日に大阪市内統一指導ルームとして実施しているほか、地域の祭礼時、年末年始など、各地域の実情に応じて実施しています。



冬は緑のジャンパーで巡視



商業施設を巡視



夜間公園を巡視

大阪府青少年健全育成条例 条例には罰則規定もあり、中高生本人以外に保護者や同伴者にも適用されます。

夜間の街頭指導（指導ルーム）を行うにあたって、大阪府青少年健全育成条例には下記の項目があります。

<夜間に外出させない保護者の努力義務>

保護者は、通勤・通学その他正当な理由がある場合を除き、夜間に青少年を外出不させないように努めなければなりません。【条例第25条】

- (1) 16歳未満の者 午後8時から翌日の午前4時
- (2) 16歳以上18歳未満の者 午後11時から翌日の午前4時

<夜間の連れ出し等の禁止>

何人も、保護者の承諾を得ず夜間（上記の時間帯）に青少年を連れ出し、同伴し、とどめてはいけません。【条例第36条】

違反した場合 30万円以下の罰金



少年法による少年の区分

非行防止活動にあたる場合、どのような行為をする少年が対象となるかを十分理解し指導対象の選定を行うことが必要である。行為によって一応次のように区分される。

<非行少年>

少年法第3条に規定する家庭裁判所の審判に付する少年

- 「犯罪少年」・・・14歳以上20歳未満の少年で罪を犯した少年
- 「触法（しょくほう）少年」・・・14歳未満の少年で刑罰法令に触れる行為をした少年
- 「虞犯少年（ぐはん）」・・・20歳未満の少年で保護者の正当な監督に服さないあるいは正当な理由がなく、家庭によりつかないなど、その性格や環境に照らして、将来罪を犯し、または刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年



<不良行為少年>

非行には該当しないが、喫煙、飲酒、けんかその他自己又は他人の得性を害する行為をする少年。



<要保護少年>

非行少年には該当しないが、保護者から虐待され、酷使され、または放任されている少年、その他児童福祉法による措置が必要と認められる少年。



中学校の部活紹介！ ～各中学校の体育部の活動を紹介します～

梅南中学校

梅南中学校には6つの運動系部活動があります。すべての部活動において

- ①「自主」「協力」の精神を養う、
- ②集団内のルールを守る意識を身につける、という方針のもとで活発に活動しています。

【野球部】 部員に女子も多数所属していて男女比がほぼ同じです。キャプテンも女子が担っています。目標は公式戦で勝つこと、また、将来社会に貢献できるよう部員の人格形成も重視しています。

【サッカー部】 諦めない精神を身につけることを目標としています。個性的な部員が多く、全員で励まし合い、みんなで成長していくクラブを目標としています。

【陸上競技部】 判断力や行動力、規範意識を身につけることを目標としています。今季の大阪市長杯駅伝大会で男女アベック入賞を目指しています。

【バレーボール部】 1人でも多くの入部と、夏の大会で勝ち進めるよう頑張っています。学校行事を部員が率先して盛り上げるような人格の育成もしています。

【柔道部】 黒帯を目標に活動しています。部員の状態に合わせ、ほのぼのと活動しています。

【水泳部】 シーズン終了までに賞状を一人1枚以上とることを目標にしています。文武両道を目指しており、歴代の生徒会長も多数所属しています。



天下茶屋中学校

天下茶屋中学校の運動部は、サッカー部、女子バレーボール部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、水泳部、野球部、バドミントン部が活動しています。

平成30年度の運動部の主な大会実績は

- 【サッカー部】** TAJIMAカップ 準優勝 さくらカップ 優勝
- 【男子バスケットボール部】** 7B1年生大会 合同チーム 準優勝
- 【水泳部】** 7B大会男子総合 準優勝
- 【バドミントン部】** なにわオープン西南支部大会 シングルス3位

でした。

それぞれの部は活発で、熱心に取り組んでいます。



悩みの相談室 ～あなたの悩みの相談ができる場所を紹介します～



- 電話で悩みなどについて子ども自身からの相談ができます。月曜～金曜（祝・年末年始除く）9時～19時
連絡先：こども相談センター 電話教育相談（子ども専用）06-4301-3140
- 電話で悩みなどについて保護者からの相談をお受けします。月曜～金曜（祝・年末年始除く）9時～19時
連絡先：こども相談センター 電話教育相談（保護者専用）06-4301-3141

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

あなたの電話ですくわれる子どもがいます。児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

連絡は匿名で行うことも可能です。
連絡者や連絡内容の秘密は守られます。

全国共通
3桁ダイヤル



189



こども相談センター

NISHINARI SEISI

～西成区青少年指導員活動を紹介します～

区青指 指導ルーム活動

昨年度より始まった西成区青少年指導員協議会として行う指導ルーム（夜間巡視）活動も1年が経ちました。月に1回、自転車に乗って公園や商業施設を1時間ほど回ります。出会った中学生には「愛の一声運動」として帰宅指導を促しています。巡視時には見かけた中学生の人数把握や屋内からの虐待と思われる鳴き声や叫び声がないかなど、道中も気を払いながら移動をしています。

<指導部>



夜間巡視中の指導員

区青指 中学生と地域を結ぶ研修会



研修の様子

6月18日（火）に千本福祉会館にて開催しました。中学校の先生・PTA代表・青少年指導員・青少年福祉委員が中学校単位に分かれて意見交換。49名の参加でした。先生より中学校の現状報告もおこなっていただきました。今年のテーマは昨年に続いて「青指事業の協力依頼と指導ルーム（夜間巡視）活動について」でした。中学校ごとに昨年の内容をまとめた西成区内のマップを使用して中学生の集まりやすい場所の共有を深めあいました。

<研修部>

市青指 中学生親善ドッジボール大会

2月24日（日）に浪速スポーツセンターで行われました。昨年3月に初開催。今回が第2回大会です。大阪府ドッジボール協会の協力で公式ルールにのっとって進行しました。参加チームは8チームで午前中は予選総当たりのリーグ戦、午後からは決勝トーナメントです。優勝は東淀川区、準優勝は港区Aチームでした。次回は来年3月に開催予定です。

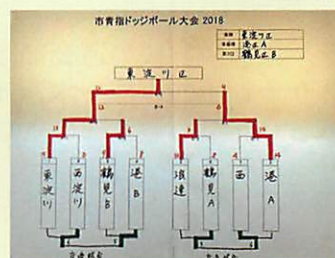
<体育部>



迫力満点の試合です



整列し、挨拶からスタート



大会結果

市青指 全体研修会

6月23日（日）に信太山青少年野外活動センターにて開催しました。午前中は西成区から永信防災キッチンカーを乗り入れて西成区青指より説明を受けました。キッチンカー内ではカレーを作りました。午後は「キンボール講習」。直径122cm、重さ1kgのボールを使用するゲームです。1チームは4人で3チームが同じコートに入ります。講師より3人がボールを支え1人が打つサーブの方法やレシーブ、得点方法などを学びそのあとは試合形式で楽しみました。



永信防災キッチンカー



カレーを作りました



キンボール講習会



24区から112名が参加しました

青指タイムスに関するご意見・ご感想は各校下青少年指導員のかたにご連絡ください。また、青少年健全育成に関する情報もお願いいたします。

西成区青少年指導員協議会
ホームページのQRコード



大阪市青少年指導員連絡協議会
ホームページのQRコード

